

海老名市立社家小学校 学校運営協議会 議事録  
(令和3年度 第1回)

- 1 日時 令和3年6月28日(月) 13:30~15:00
- 2 場所 海老名市立社家小学校 家庭科室
- 3 出席委員 曾我治夫委員長、田口昭夫副委員長、三田英樹副委員長  
津々木美幸委員、井桁きよ子委員、春日井美穂委員、鴨志田真紀委員  
小俣隆史委員、米山靖恵委員、大乘文孝委員、清水賢治委員  
村尾朗委員、曾我幸治委員、梅崎玲子委員、石井友紀委員  
岩瀬一哲委員

4 会議の内容

(1) 委員長及び学校長挨拶

曾我委員長：海老名市は感染者が多く心配だが、ワクチン接種が進んでいる。  
梅崎校長：感染レベルが下がり、学校行事ができることを期待している。

(2) 委嘱状交付

4月より新規委員の村尾委員、清水委員へ委嘱状交付。

(3) 自己紹介

(4) 授業参観

(5) 令和3年度の学校経営方針について

梅崎校長：心身ともに健康で、心豊かな子の育成をめざし、明るく元気のある学校づくりに取り組んでいく。めざす子ども像「自ら学ぶ子」「思いやりのある子」「礼儀正しい子」「たくましい子」を軸に、すべての教職員がすべての子どもを育てるという意識をもって努力する。

～質問・意見なし～

(6) 令和3年度の学校運営費について

石井教頭：充実した教育活動を展開するため、今年度も予算が配当されている。学習・生活環境の整備に加え、校内の補修保全等にも取り組んでいく。また、子どもたちが「やりたい」と思う活動が実行できるよう、効果的に予算を使っていきたい。

～質問・意見なし～

## (7) 意見交換

曾我委員長：オリンピック観戦について、一万人という上限が提示されたが、学校観戦チケットでの観戦は実施されるのか？

梅崎校長：「無観客」という方針が示されない限り、実施の予定である。

津々木委員：熱中症が心配される。暑い日のマスク着用についてどう指導しているか？

梅崎校長：感染レベルが1になった場合、体育など身体を動かす活動の際にはマスクをはずしてよい。ただし、はずしたら話をしない、距離を取るということを徹底する必要がある。

大乘委員：40人学級での感染症対策はどのようにしているか？

梅崎校長：窓を開ける、扇風機を使用するなどして、喚起を十分に行っている。

井桁委員：手洗いが励行されているが、ハンカチを持っていない子が多い。

梅崎校長：児童、教員に呼びかけ、意識させる。

梅崎校長：校地西側の道路拡張と桜の木の伐採について、経緯をご存知であれば教えてほしい。

小俣委員：2014年に拡張工事案が出されたが、2015年に保留となり、現在は動いていない。桜の木は寿命があり、枝が折れたりする恐れもあるので、伐採して新しく植えるのも一案である。

清水委員：校地西側フェンスのすぐわきを流れる用水路が影響を受けるため、動きがあれば連絡があるはずだが、今はない。

梅崎校長：市教育委員会をとおして確認する。

村尾委員：今年度も、今里、社家ともにお祭りは中止となる。

## (8) その他

次回の学校運営協議会は、令和3年11月19日（金）13：30から開催予定。